

北浦・川南地域プロジェクト・中央協議会

2022年7月28日(木)、エッサム神田ホール(東京都千代田区)にて第108回中央協議会が開かれ、北浦および川南地域プロジェクト地域協議会が実証結果の報告を行った。

まず、川南町漁協の時任課長が所属船「十八侑和丸」について、5年間の全ての取組が完了したことを報告。中央協議会の委員からは、計画を大きく上回る結果と他船への波及効果について高い評価を得た。

次に北浦漁協の植田係長が「第五十八海漁丸船団」について、3年間の実証期間に関する中間報告を行った。フィッシュポンプによる鮮度維持が魚価向上に繋がっているとして、委員からは地域モデル船として期待の声が挙がった。

